

メル・ギブソン

ミッシェル・ファイファー

カート・ラッセル

危険と欲望のはざまで揺れ動く、男たちの友情を、美しき女…

テキーラ・サンライズ

ワーナー・ブラザース映画提供
メル・ギブソン/ミッシェル・ファイファー/カート・ラッセル
編集クレア・シンブソン/美術リチャード・シルバート
音楽ティフ・クルーシン
脚本&監督ロバート・タウン

マウント・カンパニー・プロダクション
ラウル・ジュリア"テキーラ・サンライズ"
撮影監督コンラッド・L・ホール, A.S.C.
製作総指揮トム・ショー/製作トム・マウント

TEQUILA SUNRISE
A dangerous mix

DOLBY STEREO ORIGINAL SOUNDTRACK
一面上映館を除く



キリツと刺激！恋とサス。ヘンズの粋なカクテル



**潮風が香るレストランは
刑事と前科者が
恋と事件に出会う店。**

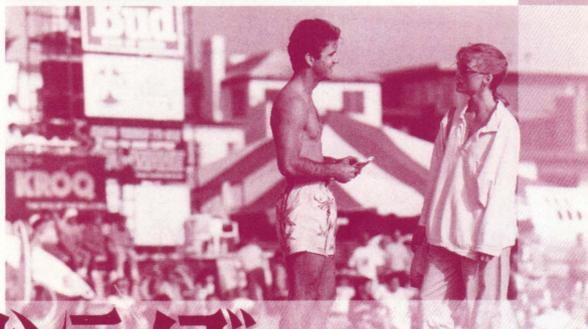
海に近い高級レストラン…元麻薬の大物ディーラーとしてならしたマック（メル・ギブソン）が頻繁に訪れるため、取り引きの場に使われているのではないかと勘ぐった刑事たちが、常に張り込みを続けている。一方、そんなニックを疑いながらも、かばおうとしたのが彼の高校以来の親友であり、腕さきの麻薬捜査官として知られるニック（カート・ラッセル）だ。今は、立場がまったく逆だが、あの頃のふたりの友情は決して失われてはいない。

犯罪から足を洗うため、最後の大仕事をしようとしている前科者と、彼の背後の大物を捕まえたい捜査官。そして、そんな二人がはからずも同時に心をひかれたレストランの美しきオーナー、ジョー・アン（ミッシェル・ファイファー）。友であり、敵であり、恋のライバルともなったふたりと、ひとりの女の粋でスリリングな関係。南カリフォルニアの明るい陽光のなか、恋の行方も、仕事の行方も見えない糸に導かれて、思いがけない結末に向かって滑り出した……。



テキーテ・サンテイズ TEQUILA SUNRISE
A dangerous mix

- スタッフ
- 監督／脚本ロバート・タウン
- 製作トム・マウント
- 総指揮トム・ショー
- 撮影コンラッド・ホール
- 音楽ティフ・グルーシン
- プロダクション・デザインリチャード・シルバート
- 編集クレア・シン普森
- 衣裳ジュリー・ワイス
- キャスト
- ティル・マカシクメル・ギブソン
- ジョー・アン・バリナリーミッシェル・ファイファー
- ニック・フレシアカート・ラッセル
- カルロス・エスカランテラウル・ジュリア
- マガイアJ・T・ウォルシュ
- グレッグ・リンドロフアリス・ハワード
- シャリオンアン・マグヌソン
- サンディ・レナードアリー・グロス
- コディ・マカシクガブリエル・デーモン



あなたなら、どちら…
〈男選び〉の醍醐味が
映画の魅力に味をそえる。

メル・ギブソンといえば、最近では「リーサル・ウェポン」のユニークな刑事役で知られるが、アメリカではセクシー男優No.1にあげられるほど女性たちの人気をさらっている男。一方、カート・ラッセルも私生活ではゴールディ・ホーンを恋人にし、これまた熱狂的な女性ファンがとりまく男。この映画はストーリーの面白さはもちろんだが、こんな二人のいい男に同時に愛され、その一人を選ぶという、まさに現実では絶対味わえない贅沢な気分を、女性たちにたっぷりと味あわせてくれる。あなただったら、どちらを選ぶか、といってもそうは簡単には決められないほど、この二人の男の組み合わせはゴージャスなものなのだ。

監督は、アカデミー賞オリジナル脚本賞に輝く「チャイナタウン」や「さらば冬のかかもめ」の名演出で知られるロバート・タウン。また、「明日に向かって撃て」でアカデミー撮影賞に輝くコンラッド・ホールが、南カリフォルニアの高級リゾートを舞台に、スクリーンに描き出した映像も心を奪う。音楽は、「リトル・ドラマー・ガール」「グーニーズ」の名手ティフ・グルーシン。今作ではオリジナル曲のほか、ビーチ・ボーイズやデュラン・デュランのサウンドで、見事に効果をあげている。

'90年陽春ロードショー
特別鑑賞券(一般¥1300/学生¥1100)発売中!

地下鉄東銀座駅下車・松竹会館
松竹セントラル1 (541)
2714